



Rotary

第2730地区

宮崎中央ロータリークラブ

ROTARY CLUB of MIYAZAKI-CHUO



週報

今月のテーマ 水と衛生月間

第1424回例会

2016年3月24日 Vol.30/No.35

■本日の例会

第1425回 平成28年3月31日(木)

- 会長・幹事・各委員会報告
- 30周年記念例会について
…平沼正二 実行委員長
- 会員卓話…秦喜八郎 会員

■前回の例会

第1424回 平成28年3月24日(木)

- 会長・幹事・各委員会報告
- 会員卓話…黒木陽子 会員
三輪修珍 会員

【出席率状況報告】

- ・会員数 56名
- ・出席者 35名
- ・欠席者 21名
- ・出席率 62.50%
- ・1/100補正出席率 69.64%

■会長挨拶

会長 藤原昭公



皆さん、こんにちは。今日は、橋口ガバナー補佐と都城中央ロータリークラブの田村香代子様、小坂恭子様がビジターとしてお見えになっています。後ほどお話をさせていただきます。どうぞよろしくお願いたします。それから、米山奨学生のバトムンク君が来ています。どうぞ例会を楽しんで帰ってください。

今日は、職場内のいじめ、パワハラについてお話をさせていただきます。近年、いじめパワハラに関する相談が増え続けています。私のところにも従業員間のいじめに関する相談が年に5、6件はあります。「パワハラなんてうちの会社には関係ない。」と言われる方が多いのですが、現実にはどこの組織にもこの問題が潜んでいます。調査資料では概ね半数(45.2%)の会社が過去3年間にパワハラの相談・苦情があり、その7割が明確なパワハラがあったと判断しています。全体の3分の1の会社においてパワハラがあったということです。また、4人に1人がパワハラを受けたと回答しており、勤務先でパワハラを見たり相談されたことがある者は3割近くに上り、自らパワハラをしたと感じたり、したと指摘されたことがある者も7.3%に上っています。このパワハラの実態は「職務上の地位や人間関係など職場内の優位性を背景として、業務の適正な範囲を超えて、同じ職場で働く者に精神的・身体的苦痛を与える又は職場環境を悪化させる行為」をいいます。

パワハラのベクトルはパワーの強い方から弱い方へと、つまり上司から部下へ、先輩から後輩へ、正社員から非正社員へと向いています。しかし、稀に、そのベクトルが逆に動く場合もあるようです。パワハラは、心の健康を害し、職場風土の悪化、

士気や生産性の低下を招き、人材が流出する等、経営上大きな問題を引き起こします。健全経営を目指す企業にとってパワハラは絶対見過ごせない悪行であり、企業経営の根幹を揺るがしかねない大きな問題です。8割以上の会社がパワハラ対策は「重要」もしくは「とても重要」な課題だという認識を示しています。これは規模が大きい会社ほどその傾向にあります。逆に99人以下の小規模な事業所では2割未満とあまり関心がありません。関心の高い事業所がどのような対策をしているのかといいますと、管理職対象の研修会が77%、一般社員対象の研修会が70%、その他、トップの宣言、会社方針、ポスターやリーフレット等、啓発資料の配布や掲示等、こうしたパワハラ対策が効果があったとしています。また、副産物として、「管理職の意識が変化し職場環境が変わった。」「コミュニケーションが活性化し、風通しが良くなった。」「管理職が適切にマネジメントできるようになった。」等の効果も手にしているようです。

悩ましいことは教育訓練との線引きです。上司が部下に指示あるいは指導したつもりなのに部下からそれは「パワハラ」だと指摘され、逆に面喰ったり、呆れたりすることもあるようです。「意に反する性的な言動」が規制の対象となるセクハラと違い、意に反するからと言ってそれだけでパワハラになるわけではありません。業務上の指示や指導が意に反するものであるからと言ってこれを止めたのでは人を育てられませんし、規律も保てません。しかし、現に多くの企業がパワハラか否か、業務上の指示・指導の範囲内か否かの判断に頭を悩ましているようです。上司の言動のどれがパワハラか否かの共通認識を持てるように社内の研修を行うことが必要でしょう。時間の関係で残りは次の機会にお話させていただきます。

■幹事報告 幹事 田中 寿
○台湾訪問の申込み・意思表示を
していない方は本日例会終了時
までをお願い致します。



■30周年実行委員会より 実行委員長 平沼正二
創立30周年記念式典の件ですが、参加申し込み
を締め切りました。

最終打合せは30日を予定しておりますので、各
部門の委員長様は参加をよろしくお願いいたしま
す。皆様当日はよろしくお願いいたします。

■米山奨学金授与式
バトムンク

バータルスレン君



■ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)参加のお願い
中部ガバナー補佐 橋口正樹 様
4/10に延岡市社会教育セン
ターにてライラを行ないますが
中部分区より参加者が一人も出
ておりませんのでご協力をお願いします。



■なでしこ2730委員会より 小坂 恭子 様
田村香代子 様
4月10日にロータ
リー「ロータ
リーは被災地を忘れ
ない」の記念講演・コンサート・活動報告を開催
いたしますので参加をよろしくをお願いします。



会員卓話



三輪修珍 会員
先ずは私の生業を紹介します。
合資会社三輪商店と申しまし
て、今年で創立70周年を迎えま
した。祖父が起こした会社で、

戦前は個人商店として戦後は会社組織として造船
用の鉄肥杉を瀬戸内海方面へ販売していました。
鉄肥杉の特徴は、肥りがよく弾力性に富んでいる
ため、造船用に向いていたそうです。しかし、戦
後木造船が合成樹脂船に替わったため会社を縮小
していき、遂に昭和35年(私が15才)頃杉の販売
を断念せざるを得なくなりました。その頃ある人
の勧めで、現在の三輪ビルの土地を買う事ができ、

これが貸ビル業へ転じるキッカケとなりました。
会社名に商店という名前が付いているのは、以前
商売を行っていた名残です。私がサラリーマンを
経験して宮崎に帰ったのは28才の時で、これから
本格的に貸ビル業を推し進める事になりました。
現在はビルが4棟ありますが、今後は経営がますます
厳しくなると予想されます。三輪ビルのある
「ニシタチ」の盛衰がビル経営に直結しますので、
松山さんや井上さん達と協力しながら街の発展の
ため色々な仕掛けを行っております。今年にニシ
タチ提灯まつりの中で街中綱引き大会を初めて行
ないました。意外と盛り上がり、今後この綱引き
大会がニシタチの名物イベントに発展する事を期
待しています。ここでニシタチのPRをいたします。
いわゆる西橋通りは、住んでいる人が2世帯しか
なく、ほとんどが飲食店かそれに関連した人々
です。飲食店がほぼ100%で純度日本一と自負し
ています。又、イオンなどが進出しても影響がな
いのがニシタチです。その理由は、物販店が少な
いのと本格的な食事の店が多いため、イオンには
まねができないのです。「旨い料理、旨い酒を味
わいたいならニシタチへ!!」

ハッピーボックス (敬称略)



●川越孝幸…およそ2カ月の禁酒刑を受けて、よ
うやく解き放ってもらった気分です。今回保釈金の三
千円も納めましたので、また、仲良くしてください。



●生駒俊明…結婚記念日にきれいな花が届きました。3年
間色々なことがありましたが、お互い支え合って今までこれた
事に感謝します。これからも人との出会いを大切に頑張ります。



●長友春雄…結婚記念日、花を頂き
妻も大変喜んでいました。ありが
うございました。

出席委員会報告 甲斐裕隆 委員

◆3/10メイクアップ者名(敬称略)

池田豊繁、押川紘一郎、黒木陽子
新地康宏、田中 寿、長岡紀行

◆ピジター 橋口 正樹 様(宮崎南RC)
小坂恭子 様・田村香代子 様(都城中央RC)



【その他】長友幸一郎会員を通じて郷司俊次様が、台湾の
地震に対する義援金を渡したいと申し出られています。長
友会員の仕事上の知り合いで、大分のライオンズに入っ
ているみたいで長友会員が金一封を預かっているそうです。

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市富田町10-25 富田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)
会長/藤原昭公 副会長/香川美穂子 幹事/田中 寿
クラブ会報委員会/委員長:新地康宏 副委員長:江口徹一 委員:鈴木克信、長友久人、川越孝幸、山田知樹、生駒俊明